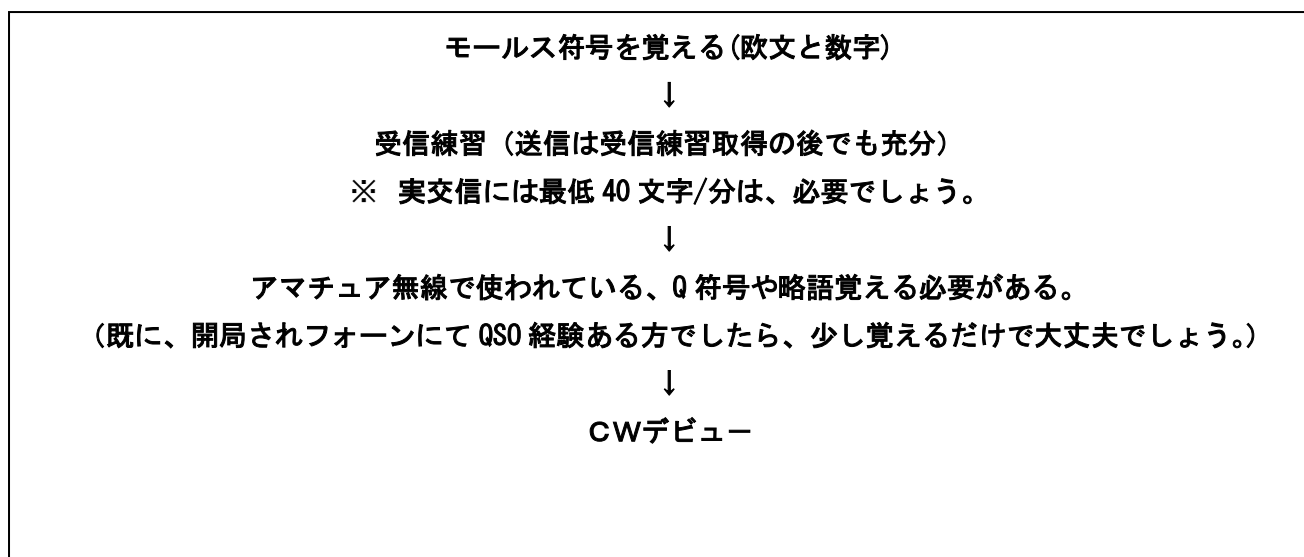


注意：モールス通信(CW)を始めるにあたって絶対しなくてはならない事は、現在、第3級アマチュア無線技士以上の免許を取得しなければなりません。試験についての詳細はここでは、割愛します。

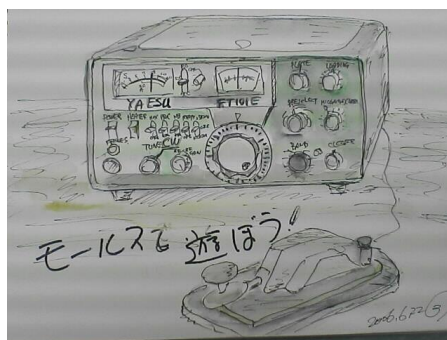
この冊子は、実践にでも使えるモールス符号の覚え方からモールス通信(CW)デビューまでを、いかに優しく(易しく)していくかを説明することにします。

まず、「モールス符号を覚える」から、「CWデビュー」までの過程は大体以下のような流れが一般的です。



この冊子を読んでおられる方の多くは、「モールス符号を覚える」・「受信練習」にて上手いかわなくて諦めた。または、ある程度は、受信できるが、「実モールス交信を聞いたら、高速に聞こえ、尻込みしている」という人ではないでしょうか？

では、**あなたの悩み解決しましょう！！**



1、モールス符号の覚え方

まず、最初に言っておかねばならないことがあります。モールス符号の覚え方は、たくさんあります。ただ、大きく分類すると、3つ位に覚え方があるとされています。その3つとは、

- ・ 符号を点と線のイメージで覚える方法 （アルファベットのBは、「- . . .」 とか単語カード等にて）
- ・ 合調法 （アルファベットのBは 語呂合わせで ツートトト を 「ビートルズ」とか）
- ・ 音感法 （これは、リズムで、ツートトトと聞こえれば、「B」というように繰り返し何回もモールス符号音を聞き、脳に直接覚えさせるやり方）

一般には、「音感法」が一番良いとされています。何故なら、他の方法は、英会話の不得意な人が英語を聞いた時、英語を、一旦、日本語に翻訳して日本語にて理解しているのと同じように、モールス符号をイメージもしくは語呂合わせに「変換」してから「文字として理解する」という過程を踏むわけです。

次の場合を考えて下さい。英語の簡単な単語で日本語にて良く使われるような単語はどうでしょう？

例えば数字の1の「one」等どうでしょう？ 皆さん「one：ワン」と発音されたら、日本語の1（いち）と変換してから「いち」と理解していますか？ そうでないと思います。「one：ワン=1」と頭が直ぐに理解していると思います。すなわち、これが音感法と同じことです。まとめると、以下のようになります。

符号を点と線のイメージで覚える または 合調法の場合

「符号を聞く」 → 「変換」（イメージもしくは語呂合わせ） → 「文字として理解」

音感法の場合

「符号を聞く」 → 「文字として理解」

明らかに、「音感法」にて、最初から覚えた方が、一番良く、実践的でもあります。

ただ、「音感法」の唯一の欠点は、最初に符号を覚えるのに他の方法より時間が掛かり、練習中に飽きてしまって、嫌になって諦めてしまう人が多いようです。

逆に、他の方法だとモールス符号自身を覚えるのには、結構簡単ではありますが、「変換」というプロセスを踏む為、実交信では、速度が上がると、モールス符号を取りきれないという弊害があります。

結局覚えた後に、実践的な音感法にて再習得しなければならないということも、考慮しなければなりません。

さて、これでは、結局一番時間の掛かる「音感法」で覚えなければならないか？という事になってしまいます。これでは、この冊子の意味がありません。

では、これから紹介する欧文モールスの覚え方の方法はどうでしょうか？

紹介する方法は、あくまでも「合調法：語呂合わせ」ですが、**今までの語呂合わせとちょっと違います。**それは、今までの「合長法：語呂合わせ」では1文字の符号を聞き終わった時点にて「変換」というものでしたが、次に紹介する語呂合わせ法は、聞こえてくる音（トかツー）を聞こえた瞬間瞬間に「変換」しますので1文字分の符号を聞き終わった時点にて「変換」は既に終わっていますので、ある程度の速度（経験上80文字/分～100文字/分）までなら充分対応できます。

今までの「合調法：語呂合わせ」だとアルファベット 26 文字覚えるのに 26 文字の語呂合わせを覚えなくてはならないが、次の方法だと 13 の語呂合わせにて 26 文字のアルファベットを覚えることができます。

なぜ、アルファベット 26 文字なのに覚えることは、13 文字で良いか？

ここで、ちょっとモールス符号の説明をします。

まず、例ですが、

ト=E トト=I トトト=S トトトト=H ですので、トトトト を覚えれば、4 文字覚えたことになる。

こうやってモールス符号をアルファベット順でなく、整理してみましょう。

長点 ツー「-」から始まる符合

- | | |
|--------------|-----------|
| ① ツー ツー ツー | → T M O |
| ② ツー ツー ト ツー | → T M G Q |
| ③ ツー ツー ト ト | → T M G Z |
| ④ ツー ト ツー ツー | → T N K Y |
| ⑤ ツー ト ツー ト | → T N K C |
| ⑥ ツー ト ト ツー | → T N D X |
| ⑦ ツー ト ト ト | → T N D B |

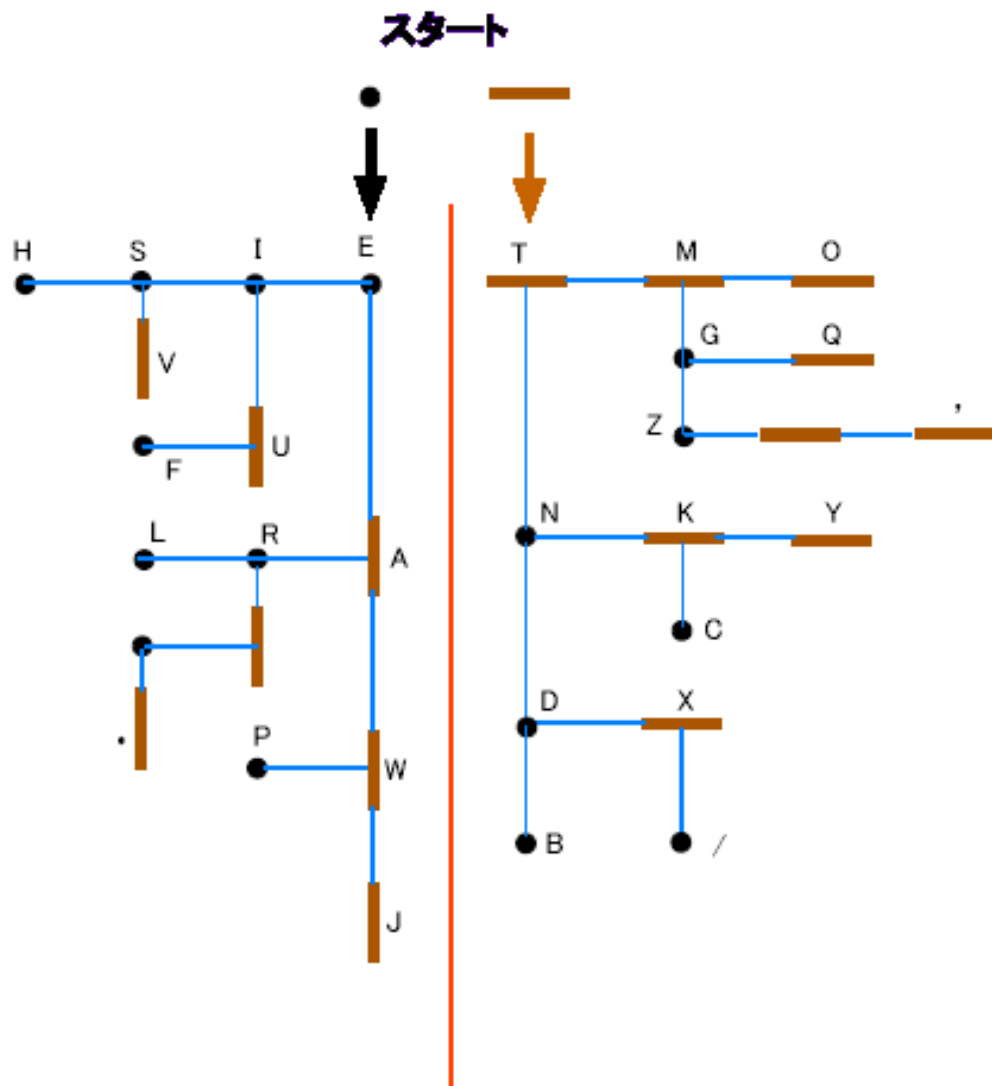
短点 ト「・」から始まる符合

- | | |
|--------------|-----------|
| ⑧ ト ト ト ト | → E I S H |
| ⑨ ト ト ト ツー | → E I S V |
| ⑩ ト ト ツー ト | → E I U F |
| ⑪ ト ツー ト ト | → E A R L |
| ⑫ ト ツー ツー ト | → E A W P |
| ⑬ ト ツー ツー ツー | → E A W J |

さて、どうですか？ 上記の 13 の組み合わせを、後に説明する新語呂合わせにて覚えてしまえば、アルファベット 26 文字を覚えたことになります。上の中にアルファベット 26 文字があるのを確認できますか？ どの簡単でしょ？

これを、もっと図案化したものを次のページに載せます。

(次のページの物は、アルファベット以外に、「.」「,」「/」を含んでいます。)



By JA3LZC

さて、以上の物を利用して上手く覚えられる事は、ないものか？と探していたら、それがあったのです。世の中には、同じ事を考え、さらに実践している人がいました。次のページから紹介します。そのユニーク かつ 実践的な覚え方を是非、試してみてください。

・新合調法の紹介（作成者：茶木恵子 JK3DLK）

モールス符号は、“ト”と“ツー”という2種類の長さを持つ音の組み合わせでできています。

A： ト・ツー

B： ツー・ト・ト・ト

旧語呂合わせでは Aがアミー、Bがビートルズ・・・と延々26文字続きます。

送信のみの場合は、この覚え方で良いと思いますが、実際に受信する場合は、旧語呂合わせだと、相当ゆっくりな速度でないと、頭が処理できません。 受信が肝心なのです。

旧語呂合わせだと、ツー・ト・ト・トまで聞こえて初めて、「B」とわかるので、ツー・ト・トで終わると、突然、語呂まで変わってダーリン「D」にシフトしないといけません。つまり、ツー・ト・ト・トの聞こえる一瞬の間に

ツー→「塔」→「T」、

ツー・ト→「ノート」→「N」、

ツー・ト・ト→「ダーリン」→「D」、

ツー・ト・ト・ト→やっと出た「ビートルズ」→「B」

の4つを考え、更に、ツー・ト・ツー や ツー・ト・ト・ツー など、ツー・トで始まるものは7文字もありますから、その可能性も考えないといけません。

ツーから始まる物は13個、トから始まる物も13個。アルファベットが26文字あるのですから、当然です。

ツーの聞こえた瞬間には13個もの語呂合わせを思い浮かべる事になります。しかも「ビートルズ」が来るのかと思って「ビートル」まで行ったのに、ここで終わったら、「ダーリン」だったのでは、判断が遅すぎます。

これは効率が悪いと思いました。この方法で覚えた方々は相当頭が良いと思います。普通の頭では、とても追いついて行きません。

もっと効率良く覚えないと、試験や実交信に間に合わないという状態です。

ツーが聞こえた瞬間に「T」がわかればよいのです。ツー・トが聞こえたら、「TN」、ツー・ト・トで「TND」、ツー・ト・ト・トで「TNDB」

で、作りました。

皆さんもそれぞれ工夫されているでしょうが、私の場合は次のページのような表にしました。

* JJ11ZW 追記

すなわち、今までの語呂合わせは、最初に発音する音（語頭音）が符号と同じですが、新語呂合わせは、語呂の最後の発音（語尾音）が、符号と同じとなるわけです。この違いが大きい訳です。

誰でも簡単に素早くおぼえられる 新合調法の欧文モールス符号表

文字	符号	覚える語呂	語呂	実際の字	イメージ、想像、覚え方
O	----	たーまーおー	玉緒	T M O	中村玉緒を大声で呼ぶ
Z	----·	たーまーごず	卵酢	T M G Z	卵ずはまずい
Q	-------	たーまーごきゅー	卵球	T M G Q	卵は球だ
(G)	---·	たーまーご	卵	T M G	この部分を下げて締める
(M)	---	たーまー	ターマー	T M	玉を思い浮かべよう
(T)	-	たー	ター	T	たー
(N)	-·	たーに	谷	T N	ターニとのぼす
(K)	-·-	たーにけー	谷けい	T N K	谷啓
Y	-·---	たーにけーやー	谷けいやー	T N K Y	谷啓やーと叫ぶ
C	-·---	たーにけーち	谷ケーチ	T N K C	谷さんはケチ?
(D)	-··	たーにだ	谷だ	T N D	そのまま「ターニだ」
X	-··-	たーにだえーっくす	谷だ X	T N D X	Xをエーックスと伸ばす。谷さんは謎の人「X」
B	-···	たーにだべ	谷だべ	T N D B	これもそのまま谷だべ
J	·-----	えあーわーじえー	エアーわーJー	E A W J	空に輪が出てきて驚いていたなら、「ジェーン・Come Back!」
P	·-----	えあーわーぷ	エアーワープ	E A W P	大気中をワープする(輪のトンネルからワープするの)
(W)	·---	えあーわー	エアーわー!	E A W	空に輪が出てきて驚く
L	·-----	えあーるる	ER(アール)L	E A R L	(Rが先。)空にRの文字の後、Lがくっついて来る。
(R)	·---	えあーる	ER(アール)	E A R	空にRの文字
(A)	·-	えあー	エアー	E A	大気
(E)	·	え	E	E	E!
(I)	··	えい	EI	E I	魚のエイか掛詞のエイ
(U)	··-	えいゆー	EIユー	E I U	Eイがあなたを呼んでいる
F	··---	えいゆーふお	EI UFO	E I U F	Eイの形のUFO(ありそう)
(S)	···	えいさ	EIサ	E I S	これ何? Eイさ。
V	····-	えいさぶいー	EI寒~い	E I S V	Eイが寒がってる
H	····	えいさは	EIサハ	E I S H	Eイは左派だった。

* JJ11ZW 追記

上記の () に示すアルファベットの語呂は、他の符号の語呂の途中に入っているのも、特に覚えなくても良い訳です。

すなわち、「O」「Z」「Q」「Y」「C」「X」「B」と「J」「P」「L」「F」「V」「H」の13の赤字語呂だけを覚えれば良い訳です。

コツ1: 語呂合わせを覚えるまでは、想像力を豊かにすること。慣れてスピードが上がると、想像しなくても、文字だけが出てくる。

コツ2: ツーは高めに、トは低めに聞こえるので、「たーに」などは下降調に言って覚えると、ばっちり分かる。

エアーワープは音階で言うと、「ドミーミード」の感じ。

コツ3: まとめて沢山やろうとせず、毎日少しずつでも、必ずやるようにする。

これで、音を聞いた瞬間に文字が分かります。

上記のイメージや語呂は各人覚えやすいように変えれば良いでしょう。谷啓さんには大いに感謝しています。(ケーチと言ったりしてごめんなさい。)

モールス符号には数字もあります。アルファベットの字余りとして覚えると良さそうです。

下記の数字の覚え方は JK3DLK 局の覚え方から一部 JJ1IZW が改編しています。

1	・————	えあーわーじえー・ワーン	E A W J 1
2	··————	えいゆー・にーにー	E I U 2 2
3	···——	えいさぶーい・さーん	E I S V 3
4	····—	えいさは・よーん	E I S H 4
5	·····	えいさは・ご	E I S H 5
6	—····	たーにだべ・ろ	T N D B 6
7	——···	たーまーごず・な	T M G Z 7
8	———··	たーまーおー・は ち	T M O 8
9	————·	たーまーおー・きゅーく	T M O 9 9
0	—————	たーまーおー・きゅーれー	T M O 9 0

以上の新合調法は、<http://www2.odn.ne.jp/~cap94210/> の アマチュア無線モールス符号のページ上に紹介されています。本新合調法は、JK3DLK 局の許可を得て記載しました。なお一部 JJ1IZW が改編したり省略しています。

Good Luck !!

企画・製作: JJ1IZW 岡本 正之、製作協力者: JK3DLK 茶木恵子、加賀谷 OM JA3LZC

第2版 2020. 6. 21 発行 A1CLUB 事務局

